

共生社会特論
2015年度
機械と労働

機械によって人間の仕事が奪われるのか？



Carl B. Frey and Michael A. Osborne,
` ` The Future of Employment: How Susceptible Are Jobs to Computerisation?'

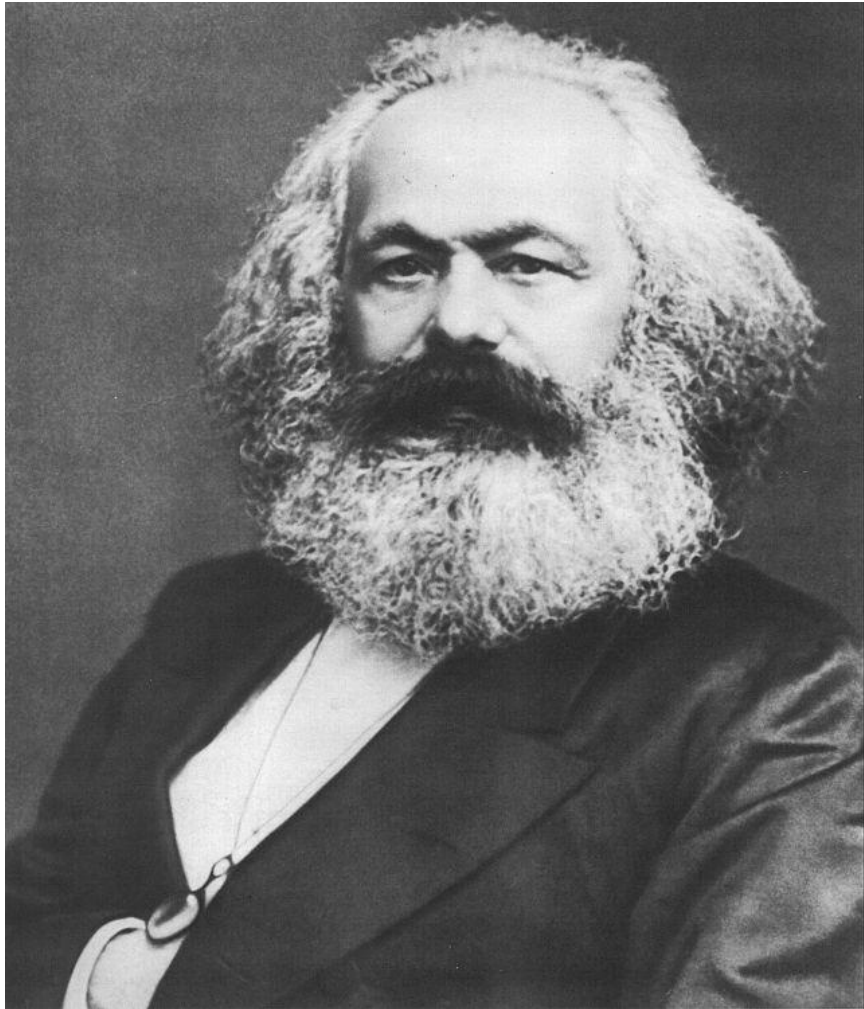
- Carl B. FreyとMichael A. Osborneは米国の労働省によって分類された702種類の仕事について、独自の指標を用いてコンピューター化の影響の受けやすさを算出した。
- それらのうち47%に関して、10年以内にコンピューターが人間にとって代わる可能性が高い、と予測。
- 例えばキーボードからのデータの入力、図書館司書の補助業務、銀行の新規口座開設窓口、税の申告準備、不動産の所有権の調査・要約作成などの仕事はほぼ確実にコンピューターに取って代わられることになる。
- 逆に取って代わられる可能性が低い職種としては、セラピストやカウンセラー、医師、現場監督者、危機管理責任者、教師などが上位に挙げられた。

エリック・ブリニョルフソン, アンドリュー・マカフィー 『機械との競争』

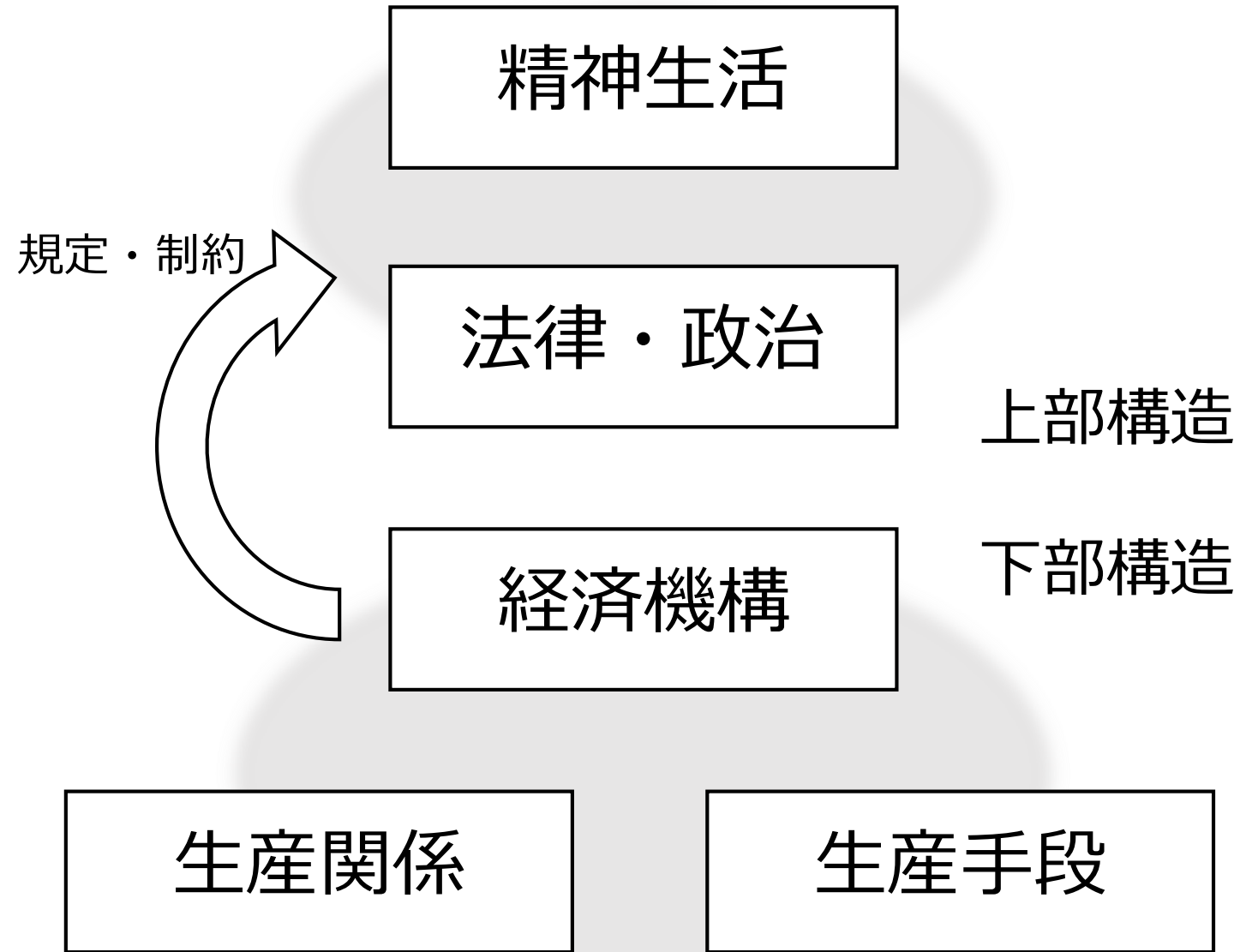
- エリック・ブリニョルフソンとアンドリュー・マカフィーは『機械との競争』において、2007年から2009年の大不況を脱して以来、米国では**設備投資と企業収益が速やかに回復**し不況以前の水準に戻っているにも関わらず**失業率が改善していない**原因として、**情報技術の発展によって人間の労働力がこれまでほど必要とされなくなった**ことを挙げている。
- 企業は新しい高機能な機械を買い入れて高い収益を得ている一方で、人間の労働者を雇おうとはしていないのである。

労働のコンピュータ化が進むと・・・

- 「テクノロジー失業」は**労働市場の二極化**をもたらす。
- レストランの給仕のような仕事は機械に置き換えることが難しい。
- ルーティンにすることができない高度な頭脳労働，人間的なコミュニケーション，社会的スキルが要求される仕事も機械に置き換えることが難しい。
- こうして人間の労働は**低賃金の肉体労働と高賃金の頭脳労働**に集中し，その中間に位置するルーティン的なオフィスワークは機械が行うことになる。
- このことが現在，先進国で広がっている**所得と資産における格差のさらなる増大と，経済的階層の固定化をますます促進する**だろうということには想像に難くない。



カール・マルクス
写真はWikipediaより転載
(パブリックドメイン)





<http://www.raw-food-health.net/HunterGatherers.html>

- 人口の増加、過密化
- 分業による社会の複雑化
- 余剰生産物の貯蓄、管理
- 土地の所有、定住
- 野生動物の家畜化
- 経済や交易の発達

農耕の発達による社会の変化



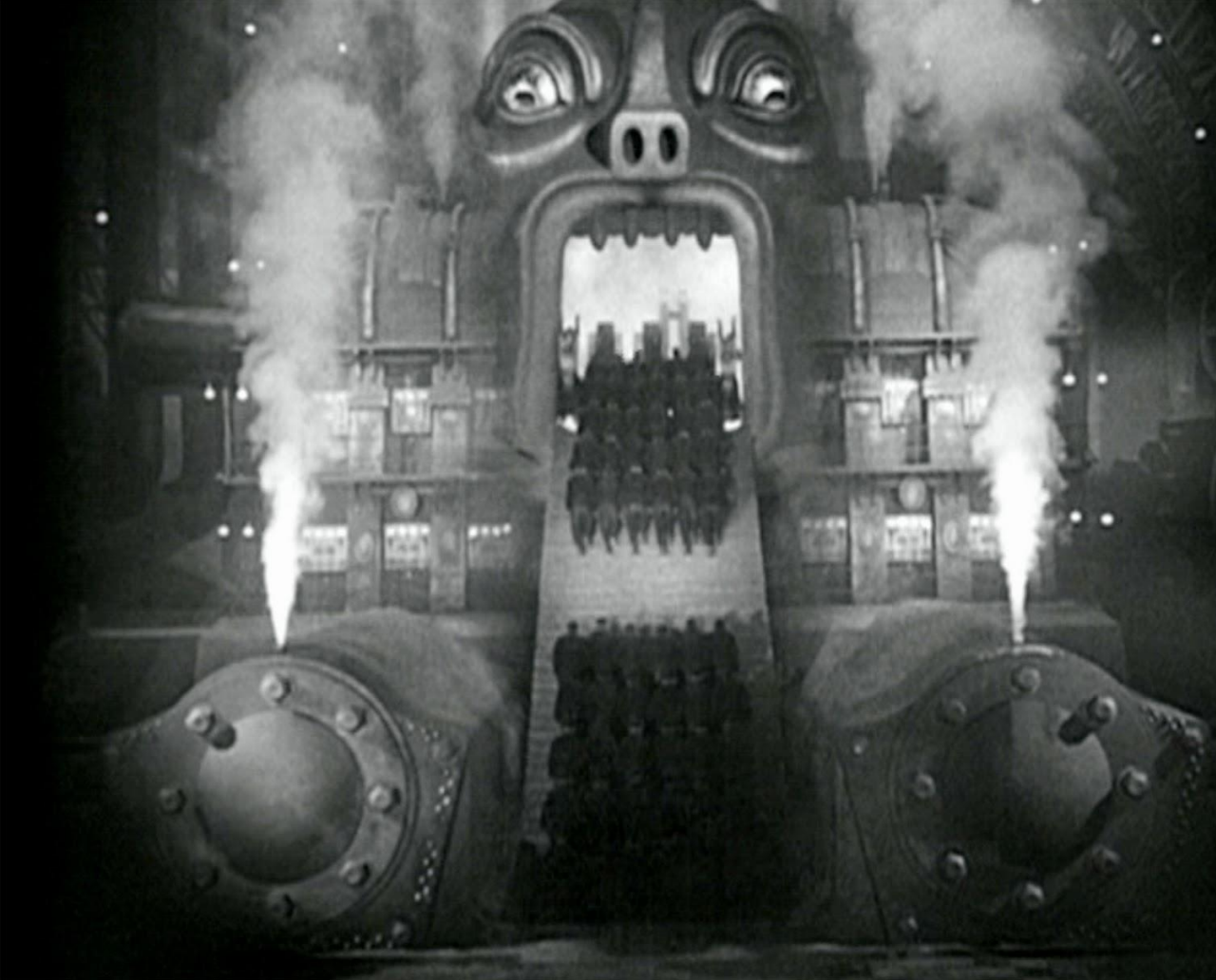
<http://www.innovativearticle.com/articles/future/agriculture-reduce-our-poverty/>



産業革命による社会の変化

http://cdn.history.com/sites/2/2014/01/Ford_river_rouge_plant-P.jpeg

- 資本の集中
- 資本家と労働者の分化
- 都市への人口集中
- 労働の細分化



映画*Metropolis*で描かれた未来

<http://imagesci.com/img/2013/09/metropolis-movie-22395-hd-wallpapers.jpg>

http://3.bp.blogspot.com/-xVQgwAQ0_Kc/TpQgnnGxnII/AAAAAAAAAKYo/Tn7IW30aZrQ/s1600/Metropolis_041Pyxurz.jpg





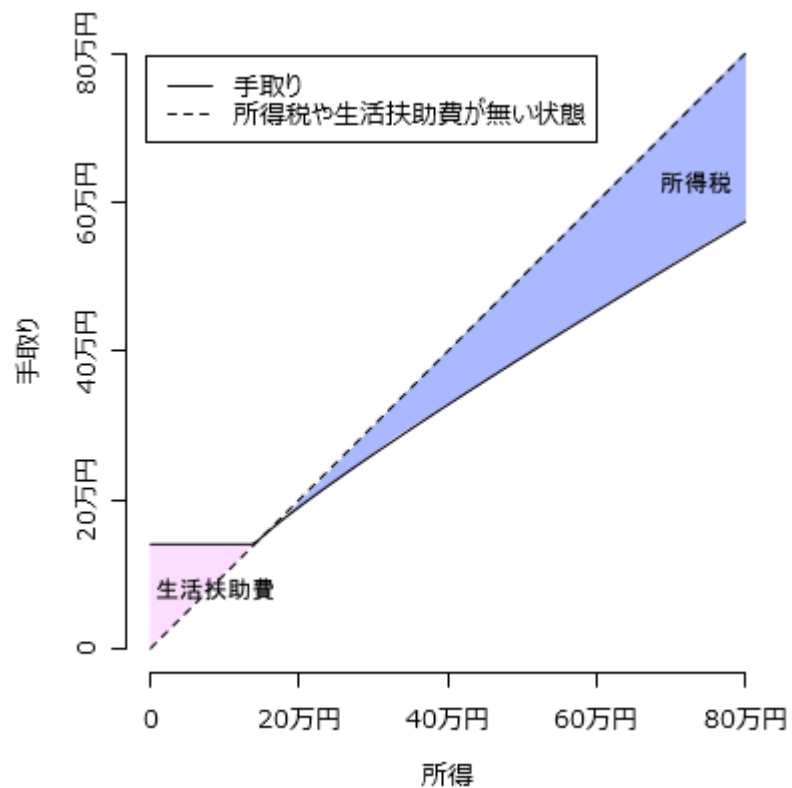
映画『WALL-E』で描かれた未来

画像は <http://everything sneakers.com/running-shoes-for-men-balance-is-new> より転載

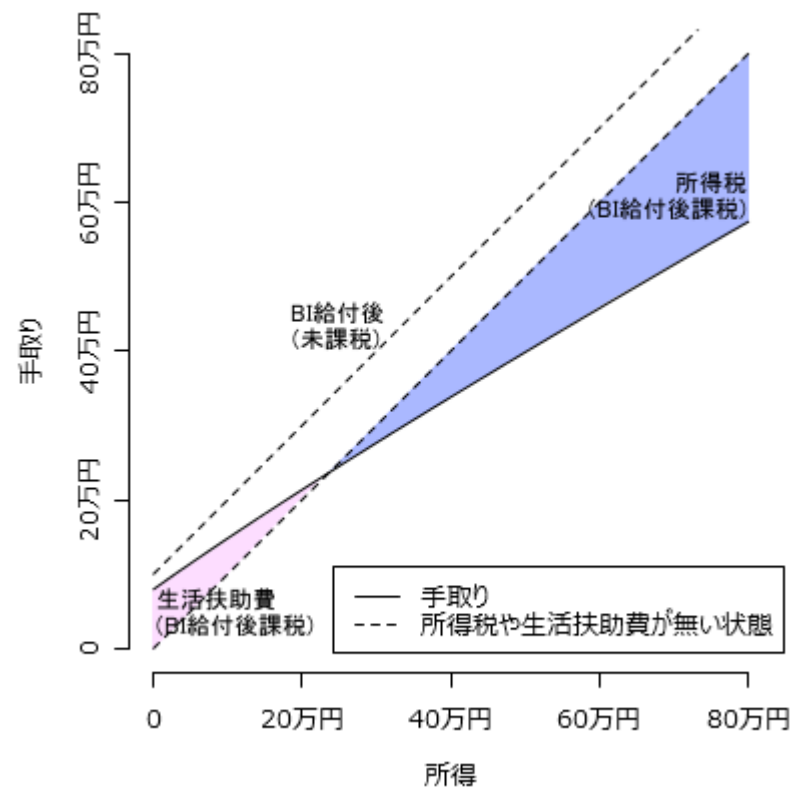
「人間は馬と同じ運命をたどるか？」

- Brynjolfsson, E and McAfee, A. "Will humans go the way of horses?: Labor in the second machine age," *Foreign Affairs*, **94**(4), pp.8-14.
- 産業革命は労働力としての馬の価値をなくし、その結果、人間に飼われる馬の頭数は激減した。
- 人間にも同じことが起こらないという保証はない。
- 人間と馬が違うのは、人間は自らの意思で将来を選ぶことができるということ。
- 「労働が軽減した経済の周りにどのような社会を築くべきか」は、これから私たちが真剣に取り組まなければならない課題である

ベーシック・インカムはlabour-light economyにおけるひとつの解決か？



生活保護



ベーシックインカム